

私たちが応援しています

課題を理解し、把握し、解決に導いてくれる人です

平原るみさんとは、司法書士として知り合い、同世代の者として意気投合しました。平原さんは、上越妙高駅開業以来、毎日、駅周辺の変化を見つめ続けてきた方です。つまり、上越妙高駅周辺のことを理解し、課題を把握し、解決のための処方箋をお持ちの方です。そして、「明日を考える」ことができる人物です。皆さんも、共に平原さんと明日を考えてみませんか。

司法書士 **八田 賢司**

熱意と行動力で支えてくれる人です

私は、平原るみさんの夫の匡さんが体調を崩された際に、リハビリテーションに関わった中で、匡さんの社会復帰を支える姿勢を目の当たりにし、その熱意と行動力に心を打たれました。平原さんは、医療や介護を必要とする方が、助けを求めていることをよく理解しています。医療や介護の充実、高齢者の生きがいづくり、子育て支援など、幅広い分野で、住民の声を代弁し、よりよい街づくりに貢献してくれると信じています。

理学療法士 **町田 貴輝**

いつも笑顔で元気をくれる人です

女性として、妻として、母として、企業の運営者として、るみさんは色々な視点をお持ちです。いつお会いしても笑顔で元気をもらえます。そんなるみさんは、きっと上越市を更に元気にしてくれるはず。るみさん頑張れ!

職業イラストレーター 頸城区 **K.I**(ケイアイ)

何事も真摯に取り組む人です

平原るみさんとは、高田開府400年祭の告知イベントで知り合いになりました。高田開府を皆さんに知ってもらい盛り上げようと雨で環境最悪の時、誰も見向きしない時、不平一つ言わず前向きにアイデアを出して高田開府を盛り上げる目的に向かって一生懸命でした。どんな時でも相手の気持ちを思い真摯に物事に取り組む彼女は、必ず皆さんの為に頑張ってくれます。私は、平原るみさんを応援します。

街なか映画館再生委員会代表 **岸田 國昭**

地域もしっかりサポートしています

平原るみさんは、経営者として、子育てや夫の介護を通じて、また地域活動のリーダーとして、地域の抱える課題を理解し、解決しようと取り組んでいます。平原るみさんを知る方は、みな、「るみさんなら大丈夫、るみさんならやってくれる。」とおっしゃいます。誰もが生き生きと安心して暮らせるまちづくりのニューリーダーとして期待しています。

大和一丁目町内会長

金子 彰



頑張ります!

平原るみプロフィール

1977年 埼玉県さいたま市生まれ(47歳)

1995年 私立星野学園(旧星野女子高)卒

1999年 文京学院(旧文京女子大)経営学部卒

◆大学時代は学園祭実行委員会に所属。

卒業後は、JAさいたま市、広告代理店、市立図書館、法律事務所、税理士事務所、地域コンサルティング会社にて勤務。

地域活動で、保育園保護者会副会長、子ども会会長、現在は、和田区地域協議会委員4年目。

◆上越市大和在住

家族は夫、子(1女1男)、義母

学生時代はずっとバスケットボール部

ホノルルマラソン完走2回(1995年1996年)

書道好き

◆埼玉県で生まれ育ち、結婚して新潟

県民となりました。佐渡で6年間生活し、上越市民となって11年。夫が生死

をさまよう緊急手術と介護も経験しま

したが、地域の皆さんにあたたかく見

守られながら、子育てができていま

す。また、たくさんの交流の中で仕事も

させていただくことができていま

す。中心市街地の歴史と風情ある街並

みや、自然豊かな農村部、北陸新幹線や

高速道路のインターチェンジそして港

があるこの上越市は、魅力と拡がりの

多いまちです。この上越市が、住みた

い!住み続けたいまちであり続けるた

めに、地域が抱える課題を自分事と

して皆さんと一緒に考え、ひとつづつ

解決に導いていきます。

他人事を自分事へ!身近な問題や課題

をどうぞお聞かせください。

そして、私の新しい挑戦をぜひ応援

ください。



平原るみと明日を考える会

上越市大和5丁目1番5号(フルサット内)

TEL/070-4087-7718

MAIL/hirarumi2023joetsu@gmail.com



平原るみ

みんなで創る、みんなで変える、私たちの地域

討議資料 平原るみと明日を考える会
上越市大和5丁目1番5号(フルサット内)

みんなの声を活かして住み続けたいまち上越市へ!



移住者の目を見た上越

あまのあまのめ

活気ある玄関口にしたい!

上越の玄関口「上越妙高駅」周辺の利便性向上、駅なか・駅前活性化を目指します。

- ・駅前施設の充実と事業者の誘致
- ・ビジターに分かりやすい駅なか・駅前整備
- ・釜蓋遺跡とガイダンス施設の有効利用
- ・上越市初の都市型地域おこし協力隊配置



働く女性の目を見た上越

あまのあまのめ

新しいチャレンジを応援するまちにしたい!

ワーク・ライフ・バケーションすべてが近接する、この地域ならではのチャレンジを提案します。

- ・「私にもできる!」「何か始めたい!」人たちの新しいチャレンジを応援する制度を提案
- ・起業・創業にチャレンジする人が集まる場づくり
- ・情報交流で支え合う新しいコミュニティの構築



子どもの目・親の目を見た上越

あまのあまのめ

多世代が笑顔で暮らせるまちにしたい!

子ども親もひとりで悩みをかかえず、地域のみんなで支えあえる社会の実現を目指します。

- ・介護の悩みや不安を共有できる場づくり
- ・単身高齢世帯の見まもり活動の充実
- ・高齢者や子どもが安心して集える場の支援
- ・子育て世代が支えあうコミュニティづくり



生活する市民の目を見た上越

あまのあまのめ

もっと便利で暮らしやすいまちにしたい!

まちを歩き、人と出会い、みんなの声を集め、便利で暮らしやすいまちづくり提案をまとめます。

- ・公共施設、生活インフラ等の課題収集ととりまとめ、解決に向けての提案
- ・ユニバーサルデザインに基づいた街づくり提案
- ・駅を基点とする二次交通課題解決

他人事を自分事に!

考えずにはいられない!

いろんな問題があるけれど

多くの人を感じる問題点。改善策を実行して暮らしやすいまちへ!